



**2020年オレゴン・ワインプレス**  
**パーソン・オブ・ザ・イヤー：グレース&ケン エヴェンスタッド**  
エヴェンスタッド夫妻はオレゴンワインの華麗さを定義し、  
地域社会とその先にも影響を与え続けています。



**Ken and Grace Evenstad.**  
*Photo courtesy of Domaine Serene*

January 1, 2021

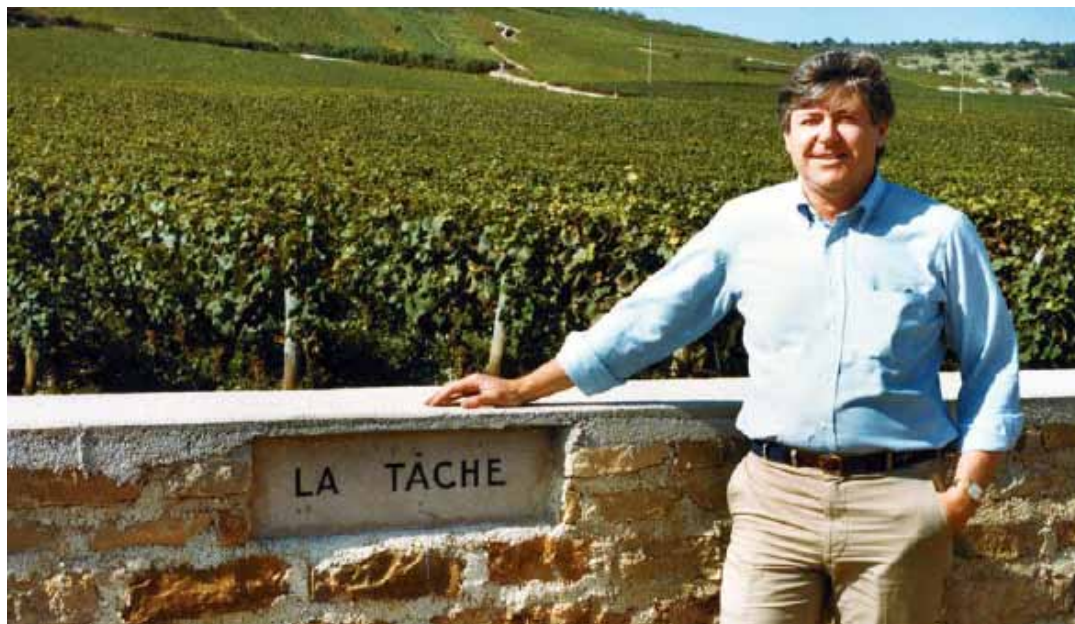
**By Annelise Kelly**

ここ数十年のオレゴンワイン業界の軌跡を振り返ってみると、グレースとケン・エヴェンスタッド、そして1989年に二人が設立したワイナリー、ドメヌ・セリーヌの影響力は計り知れないものがあります。10月にケンが逝去し、ウィラメット・ヴァレーのワイン業界が悲しみに暮れる中、オレゴン・ワイン・プレスでは、エヴェンスタッド夫妻にOWP 2020 Persons of the Year 賞を授与しこの功績を称えたいと考えます。彼らのオレゴンワイン文化への多大な影響力と豊かな遺産は非常に素晴らしいものです。

エヴェンスタッド家とドメヌ・セリーヌが、オレゴンの高級ワイン市場を確立し、90年代にオレゴンのピノ・ノワールをアメリカ国内のみならず世界中の市場に広め、そのテイストが批評家や消費者の注目を集めた事は称賛に値します。彼らはオレゴン州で最高のワインを造っているだけでなく、マクミンヴィルにあるリンフィールド大学のワイン教育のためにエヴェンスタッド・センターを設立し、資金を提供、慈善活動にも惜しみなく貢献し、数々の賞を受賞。そして、歴史的なブルゴーニュ・コート・ドールワイナリーを購入しました。

オレゴン州のワイン産業は、脆弱な操業開始時から今日の世界的な名声に至るまで、信じられないような道のり

を歩んできました。オレゴンの可能性を確信した多くの人々が、ブドウの木を植え、収穫、压榨、醸造をし、そして卓越したワインを追求し続けてきました。オレゴンワインが国際的に尊敬される存在へと進化してきたのは、ある文化的な出来事のおかげでしょう。ジ・アイリー・ヴィンヤーズのオレゴン・ピノ・ノワールが1979年に国際的なメダルを獲得し、世界中の食通の注目を集めたことはよく知られています。2004年にはドメヌ・セリーヌも同様の偉業を成し遂げ、オレゴン・ピノ・ノワールの世界的評価をさらに高めました。



**In 1983, Ken Evenstad visits La Tâche, a grand cru vineyard in the village of Vosne-Romanée, at the heart of Burgundy's Côte de Nuits.**

*Photo courtesy of Domaine Serene*

### エヴェンスタッドの原点ストーリー

二人のパートナーシップは、1966年、ケンがミネソタ大学に通っていた時に偶然に始まりました。

グレースのルームメイトだったセリーヌは、ケンが大学の春のフォーマルパーティーと一緒に参加するはずだったデート相手に直前になってキャンセルされたのを知りグレースをケンのパートナーとして誘ったのです。セリーヌの厚意とブラインドデートから始まったロマンスは一生の冒険へと変わって行きます。パーティーのダンスが終わる頃には、二人は恋に落ちていました。7ヶ月も経たないうちに、2人は結婚生活を始め、最終的には2人を引き合わせた友人と同じ名前を娘を名付けることとなります。そして彼らは後に、オレゴン州のワイナリーに娘の名前セリーヌを、最初のブドウ畑には息子のマーク・ブラッドフォード・エヴェンスタッドの名前をつけました。

最初のうちは、夫妻はワインでいろんな挑戦をしました。グレースは話します。「私たちは両親が家の中でお酒を飲まない家庭で育ったので、料理にワインを合わせるという概念は私たちにとって初めてのことで、とても刺激的でした。私は料理が大好きで、ジュリア・チャイルドは私の師匠のような存在でした。私たちはすぐにブルゴーニュのワイン、ピノ・ノワールとシャルドネに夢中になりました。」

### 使命感を持って

夫妻のオールドワールド・ワインへの情熱は、国内のカリフォルニアのカベルネやボルドーワインの関心をはるかに超えていました。「なぜアメリカはピノ・ノワールを造らないのか、私たちはずっと不思議に思っていました。」とグレースは言います。この疑問が彼らを惹きつけ続け、アメリカ国内ではこの品種はうまくいっていない事を学びます。当時ミネソタに住んでいた彼らは「オレゴン州ではピノ・ノワールを造り始めている」と、耳にはしていましたが、オレゴンで世界に通用するピノ・ノワールを造ることを考えたとき、国内の流通には疑問を感じていました。

オレゴンの素晴らしいワインメーカーたちは、『俺たちもやってみたけど、州外でピノ・ノワールを売るのは無理だ』と話していました。オレゴンの人以外、誰もオレゴンのピノを欲しがっていないのです。そこで、ケンと私は「これは挑戦だ。何ができるか試してみよう。」と考えました。

私たちが、自分たちでピノ・ノワールを造ろうと決めたその時点では、子供たちは大学に行っていたので、私には時間がありました。ケンはまだ製菓会社を経営しており、彼には時間はありませんでしたが、私たちはこれ以上待つことはできないと思い、試してみる事にしました。そしてやはりオレゴン州が最適だと考えました。実際、私たちはカリフォルニアの将来性も調査しましたが、あるピノの生産者が「もう一度スタートするとしたらオレゴンに行きたい。」と言っていたのを知ったのです。

### ドメヌ・セリーヌの立ち上げ

1989年、ケンがまだ製菓会社の経営に忙殺される中、夫妻はダンディー・ヒルズに17ヘクタールの土地を購入し、ワイン醸造のビジネスを始めました。彼らのワイン造りは気軽な趣味ではありませんでした。「ヨーロッパの歴史深いオールド・ワールド最高のワインに匹敵するピノ・ノワールをオレゴンで造る。」という、とてつもない野心を持ってスタートしたのです。

彼らは最初から全力で臨みました。契約ブドウからワインを作り、常に現場に出ています。「収穫実習生のように働いて、できる限りのことを学びました。パンチダウン、選果、瓶詰め、とにかくあらゆることを。そして、ブレンドを行い、ラベルのデザイン、ワインの名前を考えました。とても興奮しました。本当に楽しい事だと思いました。

夫妻の信念の勇気は称賛に値するものです。ドメヌ・セリーヌの初代ワインメーカーであるケン・ライトは、ワインスペクテーター誌に次のように語っています。「私はケン・エヴェンスタッドのさまざまな面において尊敬しています。彼は、ウィラメット・ヴァレーのピノ・ノワールがワールドクラスであることを教えてくれた自分の味覚を信じていました。その信念がオレゴンワイン業界への真剣な投資につながり、それが私たちの知名度を高めることにつながったのです。」

グレースは、その信念があったからこそ最初のヴィンテージの販売が出来たと認めています。「他の生産者には出来なかったのに、どうやって全米でワインを売ることができたのか？」と問われました。しかし、私たちはブルゴーニュのことをよく知っていたし、ブルゴーニュワインには全国的な市場があることも知っていました。そして、自分たちのワインを試飲したときに、ブルゴーニュにとっても似ていると感じていたのです。その自信があったからこそ、ワインを売ることができたのです」と語っています。



**Grace and Ken Evenstad sort grapes during the 1990 harvest.**

*Photo courtesy of Domaine Serene*

品質へのこだわりは、初日から実を結びました。エヴェンスタッドの最初のリリースである1990年のリザーブは、ワイン評論家のロバート・パーカー・ジュニアから90点を獲得しました。「私たちは、ニューヨーク、ボストン、ワシントンDC、シカゴ、そしてミネアポリスに行きました。そして初ヴィンテージのほとんどを州外で販売し、オレゴン州内はわずか5%以下の販売量でした。2つのヴィンテージは、16の州で販売していたと思います。

残念だったのはオレゴン州の人々は私たちの存在を知らず、全国の人々が私たちのことを知っていた事です。しかし、オレゴンのピノ・ノワールの全国流通を確立したのは事実で、すぐに他の生産者も追隨して来ました。それは素晴らしい事だと思っています。オレゴンのピノは、アメリカ中の人に楽しんでもらえるはずなのです。



**Domaine Serene's first production facility in downtown Carlton.**

*Photo courtesy of Domaine Serene*

#### **不屈で永続的な影響力**

エヴェンスタッド家はオレゴンの高級ワイン市場を確立する道を先導してきました。「私たちは誰よりも高い価格設定で参入しました」とグレースは言います。そして、私たちは品質に厳しく取り組みました。シカゴのチャーリー・トロッターズやニューヨークのダニエルのような有名レストランにオンリストされた事で、ワイン界に簡潔なメッセージが伝わりました。

"オレゴンワインの到来" です。



**The Evenstads at the current Domaine Serene Winery in the Dundee Hills.**

*Photo courtesy of Domaine Serene*

ドメーヌ・セリーヌは、フランスのドメーヌ・ドゥ・ラ・ロマネ・コンティ（世界一高価で世界一の品質と言われるワイン）と真っ向から対決するという大胆な行動をとりましたが、これが功を奏しました。2004年に行われた国際的なソムリエやワインバイヤーによるブラインド・テイスティング・テストでは、ドメーヌ・セリーヌはこのフランスのワイナリーを何度も破ったのです。

リンフィールド大学エヴェンスタッド・ワイン教育センターのディレクター、グレッグ・ジョーンズによると、エヴェンスタッド家は「高級なおもてなしに力を入れる」という点でも大きな評価に値するといいます。"彼らのクラブハウスに行ったときは、オレゴンにいるとは思えないほどでした。本当に有名なワイン産地の豪華な舞台が、私たちの裏庭に現れたような感じで、驚きました。非常によく考えられていて、驚くほど美しい場所でした。"

デイトンにあるドメーヌ・セリーヌの広大なクラブハウスは贅の極みです。丘の上に建つトスカナ様式の建物には、複数のテイスティングルームがあり、広々としたテラスからはウィラメット・ヴァレーを見渡すことができます。階下には、石灰岩の壁のアーチ型のセラーがあり、オールド・ワールドのシャトーを彷彿とさせます。ポートランド、レイク・オスウィゴ、そして近日オープン予定のバンドにあるワインラウンジも、同様にクラシックな雰囲気醸し出しています。



**In the summer of 2017, Chef Emeril Lagasse watches as Ken and Grace Evenstad cut the ribbon of The Clubhouse at Domaine Serene.**

*Photo courtesy of Domaine Serene*

2015年、エヴェンスタッド夫妻は、ワイナリーの優れた評判を利用して、歴史あるフランスのシャトー・ド・ラ・クレを購入しました。「私たちは世界で最も幸運な人々だと思いました。ブルゴーニュのコート・ドールでワインを造ることは、私たちの夢でしたから。」とグレースは説明します。「私たちは、フランス人がそう考えるように、私たち自身は次の世代のためのブドウ畑の羊飼いにすぎないと感じています。」とグレースは説明しています。

ドメーヌ・セリーヌは、品質へのこだわりを続けつつ、サステナブルと社会貢献のための手段としての役割を果たしています。彼らはドライファーマーミングを採用し、土地の大部分を未開墾の原生地のままにしています。彼らのワインはすべて LIVE 認証を取得しており、人と自然の両方に対して最高水準であると、第三者認証を受けています。

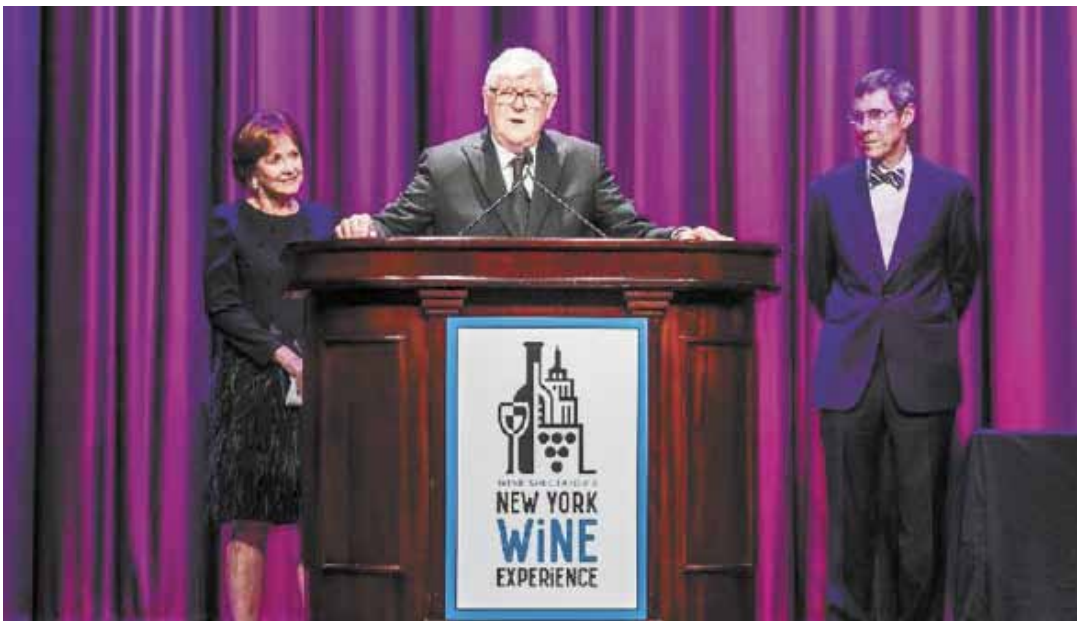
エヴェンスタッドのワインコミュニティとコミュニティ全体への献身は、彼らの慈善活動によって実証されています。多様性を高めながら次世代の業界リーダーを育成するために、エヴェンスタッド夫妻は、リンフィールド大学のワイン教育のためのエヴェンスタッド・センターに、惜しみない寄付をしアメリカ初で唯一の学際的な大学院ワイン教育プログラムを設立しました。夫妻の支援により、リンフィールドは今、新校舎の建設準備を進めています。ジョーンズは、「その一部はエヴェンスタッド・ワイン・研究室となり、学生に果実やワインの化学や官能評価の実地体験を提供できるようになります」と述べています。



**Linfield University Center for Wine Education Director Greg Jones, former Linfield President Thomas Hellie, and Grace and Ken Evenstad celebrate the endowment at Domaine Serene outside Dayton in 2018.**  
*Photo courtesy of Domaine Serene*

慈善活動は、ドメーヌ・セリーヌとシャトー・ドゥ・ラ・クレの両ワイナリーの歴史の重要な一部であり続けています。これまでのワインとワイナリーの体験をもとにした寄付は、全国の慈善団体に数百万ドルの寄付金を集めてきました。さらに、エヴェンスタッド夫妻は、ナポリ・ウィンター・ワイン・フェスティバル、デスティン・チャリティー・ワイン・オークション・ファンデーション、タムタムツリー・ファンデーション、クラシック・ワイン・オークション、ハイ・ミュージアム・オブ・アート、カーニバル・デュ・ヴァンなど、全国の著名なワイン・オークションに時間と資材を提供してきました。

30年間にわたる大望、努力、情熱がオレゴン州を代表するワイナリーを生み出しました。グレースは子供たちや孫たちと同様に、ドメーヌ・セリーヌを愛し、この素晴らしい家族の偉大な遺産の継続に尽力しています。



**Ken and Grace Evenstad accept the 2018 Wine Spectator Distinguished Service Award.**  
*Photo courtesy of Domaine Serene*